

令和 5 年 川 西 町 議 会
第 1 回 臨 時 会 議 録

開会 令和 5 年 4 月 28 日

閉会 令和 5 年 4 月 28 日

令和5年川西町議会第1回臨時会（議事日程）

令和5年4月28日(金) 午前10時00分 開会

日 程	議 案 番 号	件 名
第 1		会議録署名議員の指名
第 2		会期の決定
第 3	承認第3号	令和4年度川西町一般会計補正予算の専決処分につい
第 4	承認第4号	令和4年度川西町介護保険事業勘定特別会計補正予算
第 5	承認第5号	令和5年度川西町一般会計補正予算の専決処分につい て
第 6	議案第 28 号	川西学童保育所増築工事請負変更契約の締結について

(午前10時 開会)

○議長（寺澤秀和議員） 皆様おはようございます。

これより令和5年川西町議会第1回臨時会を開会いたします。

ただいまの出席議員は10名で、定足数に達しております。

よって議会は成立いたしましたので、これより会議を開きます。

町長より、臨時会招集についての挨拶を受けることにします。町長。

(町長 小澤 晃広 登壇)

◎町長（小澤晃広） 皆様おはようございます。

本日ここに、令和5年川西町議会第1回臨時会を開催いたしましたところ、議員の任期満了日直前、そして大型連休前の慌ただしい時期にかかわりませず、御出席を賜り、誠にありがとうございます。

また、議員各位におかれましては、平素より、町政運営に関し、格別の御理解御協力をいただいていることにつきまして、厚く御礼申し上げます。

令和5年度に入り、町行政においても、新たな職員を迎え、川西町の抱える行政課題に取り組む決意を新たにしているところでございます。

「川西町での暮らしをより良く」「川西町の未来をより良いものにする」ため、ワンチームとなって全力を傾注してまいる所存でありますので、引き続き、御理解と御協力をお願い申し上げます。

さて、本臨時議会では、契約案件1件と、専決処分の承認案3件を御審議いただくこととしております。

何とぞ、慎重御審議のうえ、御賛同を賜りますようお願い申し上げます。簡単ではありますが、私の開会のご挨拶とさせていただきます。

よろしく願いいたします。

○議長（寺澤秀和議員） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は会議規則第127条の規定により、8番、伊藤彰夫議員、9番、石田三郎議員を指名いたします。

日程第2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は、本日1日間としたいと思いますが、御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（寺澤秀和議員） 異議なしと認めます。

よって本臨時会の会期は、本日1日間と決定をいたしました。

これより議事に入ります。

お諮りいたします。

日程第3、承認第3号、令和4年度川西町一般会計補正予算の専決処分についてより日程第6、議案第28号、川西学童保育所増築工事請負変更契約の締結に

ついてまでの各議案につきましては、すでに招集通知とともに、配布しております関係上、各位におかれましては、熟読願っておりますので、この際、議案の朗読を省略したいと思いますのですが、御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（寺澤秀和議員） 異議なしと認めます。

よって議案の朗読は省略することに決定をいたしました。

日程第3、承認第3号、令和4年度川西町一般会計補正予算の専決処分について及び日程第4、承認第4号、令和4年度川西町介護保険事業勘定特別会計補正予算の専決処分についてまでを一括議題とします。

御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（寺澤秀和議員） 異議なしと認めます。

よって承認第3号及び承認第4号は一括議題とすることに決定をいたしました。

承認第3号、令和4年度川西町一般会計補正予算の専決処分について及び承認第4号、令和4年度川西町介護保険事業勘定特別会計補正予算の専決処分についてを議題とします。提案理由の説明を求めます。町長。

（町長 小澤 晃広 登壇）

◎町長（小澤晃広） それではまず、承認第3号、令和4年度川西町一般会計補正予算の専決処分についてからご説明いたします。

これは第4款 衛生費のうち、新型コロナウイルスワクチンの追加接種に係る経費の予算の補正であります。

当初、国においては、令和5年3月末までにワクチン接種を終了するとしておりましたが、去る3月開催の厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会において、令和5年度上半期に6回目接種を進めていく方針が確定したことから、本町においても、春夏実施予定の集団接種に係る準備体制を早急に確立する必要が生じたため、歳入歳出予算で、2092万5千円を補正するとともに、その全額を、令和5年度に繰り越して使用できるよう、繰越明許費の補正を行うべく、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、専決処分させていただいたものであります。

次に、承認第4号、令和4年度川西町介護保険事業勘定特別会計補正予算の専決処分についてであります。これは、第1款 総務費のうち、高齢者福祉計画および介護保険事業計画策定に係る介護予防日常生活圏域ニーズ調査の繰越明許費の補正に係るものであります。

当該調査は、令和4年度中の完成を予定しておりましたが、報告書取りまとめの最終段階になって、大幅な修正の必要が生じ、追加のグラフ作成等のため、プ

プログラム変更等に不測の日数を要し、年度内に成果物の納品が困難となったことから、当該予算額 313万5千円を令和5年度に繰り越して使用できるよう、繰越明許費の補正を行うべく、地方自治法の規定により専決処分させていただいたものであります。説明は以上であります。

○議長（寺澤秀和議員） 説明が終わりました。

まず、承認第3号、令和4年度川西町一般会計補正予算の専決処分についてを議題とし、これより質疑に入ります。質疑ございませんか。

質疑がないようですので、これをもって質疑を終わり、これより討論に入ります。討論ございませんか。

討論がないようですので、これをもって討論を終わり、これより採決に入ります。

承認第3号、令和4年度川西町一般会計補正予算の専決処分についてを採決します。

この採決は挙手により行います。承認第3号を承認することに賛成の議員は挙手を願います。

（挙手する者あり）

○議長（寺澤秀和議員） 賛成全員であります。

よって承認第3号は承認することに決定をいたしました。

次に、承認第4号、令和4年度川西町介護保険事業勘定特別会計補正予算の専決処分についてを議題とします。

これより質疑に入ります。質疑ございませんか。

質疑がないようですので、これをもって質疑を終わり、これより討論に入ります。討論ございませんか。

討論がないようですので、これをもって討論を終わり、これより採決に入ります。

承認第4号、令和4年度川西町介護保険事業勘定特別会計補正予算の専決処分についてを採決します。

この採決は挙手により行います。承認第4号を承認することに賛成の議員は挙手を願います。

（挙手する者あり）

○議長（寺澤秀和議員） 賛成全員であります。

よって承認第4号は承認することに決定をいたしました。

日程第5、承認第5号、令和5年度川西町一般会計補正予算の専決処分について及び日程第6、議案第28号、川西学童保育所増築工事請負変更契約の締結についてを一括議題とします。

御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(寺澤秀和議員) 異議なしと認めます。

よって承認第5号及び議案第28号は一括議題とすることに決定をいたしました。

承認第5号、令和5年度川西町一般会計補正予算の専決処分について、及び議案第28号、川西学童保育所増築工事請負変更契約の締結についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。町長。

(町長 小澤 晃広 登壇)

◎町長(小澤晃広) それではまず、承認第5号、令和5年度川西町一般会計補正予算の専決処分についてから、御説明いたします。

これは第3款 民生費のうち、学童保育所増築工事に係る予算の増額に係るものでありまして、当該施設の基礎工の掘削工事に着手したところ、設計で想定した水量を大きく上回る出水があり、必要な対策を講じなければ、近隣家屋等に影響を及ぼすことが危惧されることから、鉄製の板を埋め込んで止水し、土砂流出を防止するシートパイル工法の追加工事が必要と考え、所要の予算を増額補正したものであります。

請負業者と仮契約を締結するためには、あらかじめ予算を確保することから、地方自治法の規定により、歳入歳出予算1012万円を専決処分させていただいたものであります。

続きまして、議案第28号、川西学童保育所増築工事請負変更契約の締結についてを御説明いたします。

昨年12月16日付で議決いただき、本契約の締結を行った学童保育所増築工事の請負契約であります。ただいま承認第5号で御説明したとおり、追加工事の施工が不可避となったため、請負業者の株式会社上村組と変更契約を締結いたしたく、地方自治法第96条第1項第5号及び議会の議決に付すべき契約および財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものであります。

変更前の契約額1億9738万700円、変更後の契約額2億750万700円、増加額1012万円であります。

学童保育所の早期完成と、工期延長等に伴う更なる追加費用の発生を避けるため、何とぞ、御理解賜りますようお願い申し上げます。

説明は以上であります。何とぞ、よろしく御審議の上、御議決、御承認いただきますようお願い申し上げます。

議長(寺澤秀和議員) 説明が終わりました。

まず、承認第5号、令和5年度川西町一般会計補正予算の専決処分についてを

議題とします。

これより質疑に入ります。質疑ございませんか。12番、芝 和也議員。

◇12番議員（芝 和也議員） 12番、芝 和也です。

これから若干お伺いいたします。

まず、この追加工事のための予算なんですが、今般、工事にかかったら、ただ今の説明のように、当初想定していた以上に水が出てきたので、それに対応するためと、こういうことであります。

そこで、今般、採用のシートパイル工法というやつですけれども、これは今般のような、事態に対処して出てきたものなのか、それとも当初、一定想定していますので、想定しておいて、あかんならこれでいこうかということで予定していたものなのか、その辺の経緯についてはいかがでありますか。

○議長（寺澤秀和議員） 町長。

◎町長（小澤晃広） 今、お尋ねの経緯についてでございますけれども、計画時に、地質の調査を行いまして設計を行っております設計業者の方で検討していただいておりますけれども、当初はこういったシートパイル工法等を取ることなく掘削を行った基礎工事をできるというふうに見込んで設計を行い、発注をしておりました。

一方で掘削を行ったところ、それでは、周りの家屋等に影響が出る可能性があるということの懸念が出てまいりましたので、シートパイル工法等様々な方法を比較、検討いたしまして、一番、最適な方法としてシートパイル工法を採用してまいりたいと考えたという次第でございます。

○議長（寺澤秀和議員） 12番、芝 和也議員。

◇12番議員（芝 和也議員） 事態に対処してと、こういうことかと思えます。本町は、各種いろんな建設事業を進めますけれども、進め方として、できるだけコストを抑えていくということで計画をして、その低コストで収まればそれに越したことはありませんので、そういう形で契約をして進めていきますが、今般のようにいろんな不測の事態が出てきますし、あかんかったら、それに次いで、追加で補っていくとこういうパターンで、だいたいこれできてるかと思うんです。

今回もそうなんですけれども、当初、設計の段階で一定想定はしてるけども、想定を超えて今般のような事態が発生するから対応していくと、こういうことにならざるを得ないと思うんですが、想定も含めて、この工事こういう格好でやっていますけれども、現在こういうことが想定されますと、だからリスクとしてはここを抱えてるんですけれども、今、予定してる状態でいけたら、それにこしたことはありませんので、これでいきますが、リスクとしては、こういう問題を抱えてるので、やっぱり、この部分も含めてくださいという意味で、当初、想定されていることについては、その時点で事前にきちんとした説明等々を行っ

て、今後、取り組みを持っていくべきと、こういうふうを考えるんですけども、その辺の方法等については、町長御自身、事前段階で想定されることについては、それも含めてきちんと事前に示しておくということについて、町長いかがお考えになりますか。

○議長（寺澤秀和議員） 町長。

◎町長（小澤晃広） 今回の取り組みについて、設計の段階での見解がそのような見解でございましたので、このような予算のとり方をし、行わせていただいたということは適切であったとは思っております。

一方で、今、御指摘のように、もしリスクが考えられた場合にそういった御説明をつけて、当初からお話ししておくことができる場合には、私もやるべきであるというふうなところには同意でございます。

今回のような地下の部分っていうのは、今までの経験も含めて、計りかねる部分があるところでございますので、どこまでそういった事前のリスクの表明ということができるとかは、わからない部分もあるんですけども、想定できる場合には、できるだけお伝えしておくことが適切ではないかと私も考える次第です。

○議長（寺澤秀和議員） 12番、芝 和也議員。

◇12番議員（芝 和也議員） 想定できることについては、事前の段階でね、想定できることについては示しておきたいと、こういうことでしたんで、そういうことで、それは、今後に生かしていただきたいというふうに思います。

あの場所ですけれどもやってみないと、やった結果、今回のようなことになったということですし、学校のグラウンドが結崎小学校時代に、すでにあれどういふんですかね、遊水地みたいな役割を果たすグラウンドの役まわりをしてるんで、そういう点でいえば、一定グラウンドに溜めて水をその中に染み込ませたという意味合いのあるグラウンドという状態になってますんで、余計そういった出水の要素というものも含まれてるのかなというふうに、まあ、横の話ですので、事態を聞いて思っているところなんですけど、ただ予算にもやっぱり計画があると思いますし、この予算で、この工事を行うということで予算もきちんと計画があると思いますので、そういう点でいえば、今度の場合はちょうど2億で収まった話が超えてしまうと、こういうことに結果としてなりました。

これが当初ですと2億をちょっと超えるとなったらこれ2億で押さえるためにはどうしようかみたいな、そういうふうな計画も含めて、当初であればね、やっていくと思うんです。

そういう点では、今般、大事態が起こって、それによってせんなん工事をすることによって、1000万の追加ということになったから、2000万で見て2000万の枠をちょっと超えるという形になりましたけれども、この辺やっぱ

り、当初予算にも計画性を思って執行されるわけですから、できる限り出来る限りやっぱり想定して、これにはこのぐらいのリスクがついてくるし、対応せんなんとになったらこのぐらい要るなあとか、それやったら全体の予算の中で言うたら納めるためにはこっちこうせなあかんみたいな、そういう意味の計画性を持って進めていく必要があると思いますので、その辺の洞察といいますか、見方、進め方の有無について、町長はどういうふうに見ておられるか、その辺を聞いておきたいと思います。

○議長（寺澤秀和議員） 町長。

◎町長（小澤晃広） 今回の学童保育所の増設については、私の就任前からの議題ということで取り組んでおり、着任させていただいて、すぐに検討していったんですけれども、今ありましたように、必要以上の費用をかけることなく、一方でいいものにしようということで検討を進めてまいりました。

場所も決まりまして、大きさ等の検討も進む中でどういった方法が適切か、また安価かということを含めて、設計業者と話し合いを繰り返して、今の形が適切であろうということを決めて、予算について提案させていただいたという経緯でございます。

でも、物価高騰等もありましたので、いかに抑えるかということは知恵を絞って御提案をさせていただいた中なんですけれども、このように予算が出てしまうことは、事前に説明できればよかったですけれども、想定しきれていなかったというふうに考えております。

こういった場合にどのように対応していくべきかというところで、私もこういったことの経験をしながらいろいろ考えるところはあるんですが、今までの経験でいくと、こういった見えないリスクっていうものに、例えば予備費みたいな形をとって、もし、工事をしていて、こういった事態が起こったときにはそこから出すというようなことを想定しておかないと、工事が止まってしまいスケジュール等に影響が出るのでそういうこともできないのかなというところは思うところはあるんですが、行政、また、議会との対話の中で、それが適切かどうかという議論をしたんですけれども、検討した上で必要な費用を予算としてお願いをして、もし、想定以上のこういったリスクが出てきたときには改めてご相談するというのが、通常のやり方であるだろうというふうに私も勉強して思っておりますので、今後もこういった想定外のことが出てきたときにはこのように臨時議会等も開かせていただくかもしれませんが、迅速に皆様と御相談させていただいて、御承認をいただいで進めるというような手続きを今後もやる時は、あるのかなというふうに私今考えておる次第でございます。以上です。

○議長（寺澤秀和議員） 他に質疑ございませんか。

6番、安井知子議員。

◇6番議員（安井知子議員） 行政の今日、工事、だいたい一般的には緩めだと通常、考えられています。

その中でね、奈良盆地において矢板を打つ、これ常識的なことだと思うんです。それを今更、矢板を打つから、なんでそんなこと言うのっていう感じがします。そして、金額的に1012万円の追加だということです。

12万円どうして値切れないんですか。

私自分の工事だったら必ず値切りますよ。

行政のお金だからと言って、12万円でも大事にすべきだと思います。

○議長（寺澤秀和議員） 福祉こども課、中森課長。

◆福祉こども課長（中森委香） 御質問にありました金額についてなんですけれども、一応工事につきましての内容について、公共工事積算システムの方で、試算いたしました。

直接工事といたしまして、試算の結果なんですけれども、962万5千円、ここに経費が20%程度乗ることになりますので、積算上は1155万円ということです。その1155万円に落札率92%を乗じさせていただきまして、1062万6000円という金額になります。今回、契約させていただきたいのが、1012万円というところですので、こちらといたしましては、適当な額かなと認識しています。

○議長（寺澤秀和議員） 他に質疑ございませんか。

質疑がないようですので、質疑を終わり、これより討論に入ります。

討論ございませんか。

討論がないようですので討論を終わり、これより採決に入ります。

承認第5号、令和5年度川西町一般会計補正予算の専決処分についてを採決します。

この採決は挙手により行います。

承認第5号を承認することに賛成の議員は挙手を願います。

賛成全員であります。

よって承認第5号は承認することに決定をいたしました。

次に、議案第28号、川西学童保育所増築工事請負変更契約の締結についてを議題とします。

これより質疑に入ります。

質疑ございませんか。

5番、松村 定則議員。

◇5番議員（松村定則議員） 松村であります。

2点お伺い致します。

建築にあたり、基礎工事の掘削工事の湧水のための工法の変更と伺っており

ますが、建設予定地の三方には、民間等の建築物があるのに山留めの矢板工法も施行されずに掘削工事がされておりました。

事前にボーリング調査をされていると思うんですが、この今回の設計から施工までの経緯についてお聞かせください。

2点目、事前のボーリング、地質調査の結果では、構内水位0.78mと1.2mと報告されております。

湧水対策が必要であると思うのでありますが、今後の湧水対策や、杭基礎工事等の契約変更後の工事の内容についてお聞かせをください。お願いします。

○議長（寺澤秀和議員） 町長。

◎町長（小澤晃広） 松村議員御質問の、設計から施工までの経緯について、及び地質調査の結果を受けた湧水対策や杭基礎工法の検討とその工事内容について回答させていただきます。

まず一つ目の設計から施工までの経緯についてでございますが、設計の時には、地質調査をもとに、基礎構造の検討を行っております。

議員からは山留め工法もなく掘削を計画されていると御指摘がありましたが当初設計では法で定められ、安全と認められる75度の角度で掘削を行うこととしており、この角度で掘削を行っても、隣地まで余裕があり、安全であると判断をし、進めておりました。

また山留め工につきましましては諸経費の中に含まれている、共通仮設費で行う簡易な方法、コンパネ等の作板などで対応可能かと判断し発注しておりました。

しかし、今回、設計に基づく施工を行い、基礎の底板まで試掘したところ、粘土と砂の互層が存在し、底の部分の砂層から想定以上の水量が出て、簡易的な山留めでは止水が難しく、近隣家屋等に影響を及ぼす可能性が見込まれたことから、工事を止め、止水性、費用、工期等の観点で、他の山留工法と比較の上、総合判断した結果、コの字型の鉄板を地中に埋め込み、ストッパーにして土砂を食い止めるといったシートパイル工法を採用し施工することが、近隣家屋への影響の可能性を最小限に収めることができるとの判断に至りました。

また、当初よりこのシートパイル工法を採用し施工することは、過大な見積もりにもなりかねないとの懸念もありましたので、できるだけ安価な方法を採用し、工事費軽減に努めていたところでございます。

また、続きまして、二つ目の地質調査の結果を受けた湧水対策や杭基礎工法の検討と、その工事内容についてでございます。

まず、杭基礎工法についてですが、地質調査の結果から、今回の追加工事の設計では、立ち上がり部分と床一面が鉄筋の入ったコンクリートで一体となっていて、かつ、地下に設けた配管を通すための空間があるベタ基礎ピット構造を採用しましたが、これは杭の先端を支持基盤まで届くように杭を打ち込む杭基礎

と比較して経済的であり、適切だと判断した結果であります。

湧水につきましては、ボーリングによる地質調査だけでは、なかなか、わかりにくいところがあり、実際、試掘を行ったところ、砂の層が多く、掘削面の土砂崩壊が危惧される可能性がありましたので、近隣家屋への影響を解消したく山留めを行うことといたしました。

なお、工法については、様々な工法とも比較し検討した結果、止水性が良く、比較的安価であり、また、機械施工のため工期も短く済むシートパイル工法を採用したという次第でございます。

つきましては、学童保育所の早期完成と工期延長等による更なる追加費用発生を回避するためにも、当該施工に係る工事請負変更契約の締結について、何とぞ御理解のほど、お願いを申し上げます。

○議長（寺澤秀和議員） 5番、松村議員。

◇5番議員（松村定則議員） はい。了解いたしました。

今後のその工法でもありますように事前のボーリング調査で0.78m、また、もう1ヶ所1.2m、あそこは、もともと地上げをされており、地上げの高さから言うと、元の田んぼの表面近くまで水が湧いてきている、そのようにも思われます。

そして先ほど同僚議員からもありました、小学校との出水の量ですね、その辺であの一带かなり水圧がかかっているのではないかと、そういうことを考えますと、今後のその工事の横でまた、ボーリングして、水を抜くという工程も必要になるのではないかと危惧されます。

その辺の程、もう一度、御確認をお願いいたします。

○議長（寺澤秀和議員） 町長。

◎町長（小澤晃広） 今の見通しとして、このシートパイル工法をとれば、近隣に影響を与えることの可能性を防ぎ、また安全に工事を進めることができるであろうという見通しで、今回提案させていただいております。

一方で地下のことですので、掘ってみて、さらに想定以上に水がどんどん湧くような場所でありましたら、今、松村議員がおっしゃいましたような工法をとるケースもあるのは認識しております。

もしそのようなことになりましたら、安全性をしっかりと確保するべく御相談をさせていただきたいと思っておりますけれども、今の現時点ではシートパイル工法で進められるという見通しで考えておりますので、まずは進めさせていただき、取り組ませていただければと考えます。

よろしくお願いいたします。

○議長（寺澤秀和議員） 他に質疑ございませんか。

質疑がないようですので、質疑を終わり、これより討論に入ります。

討論ございませんか。

討論がないようですので討論を終わり、これより採決に入ります。

議案第28号、川西学童保育所増築工事請負変更契約の締結についてを、採決します。

この採決は挙手により行います。

議案第28号は原案の通り、決定することに賛成の議員は挙手願います。

(挙手する者あり)

○議長（寺澤秀和議員） 賛成全員であります。

よって議案第28号は、原案の通り可決されました。

以上をもちまして、本臨時会の日程は全て終了いたしました。

閉会にあたり、町長より挨拶を受けることにいたします。町長。

◎町長（小澤晃広） 本日は、令和5年川西町議会第1回臨時会を開催いたしましたところ、議案につきまして慎重、御審議賜り、御承認いただきまして誠にありがとうございました。

今年度、始まっていっております、しっかりと今年度も川西町の「より良い未来をつくる」また「暮らしをより良くする」ために、町職員、みんな力を合わせて取り組んでいきたいと思っておりますので、引き続きの御理解、御協力をよろしくお願い申し上げます。

本日はありがとうございました。

○議長（寺澤秀和議員） これをもちまして、令和5年川西町議会第1回臨時会を閉会いたします。

ありがとうございました。

(午前10時37分 閉会)

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

令和5年4月28日

川西町議会

議 長

署名議員

署名議員

(議決の結果)

議案番号	件名	議決月日	審議結果
承認第 3号	令和4年度川西町一般会計補正予算の専決処分について	4月28日	原案承認
承認第 4号	令和4年度川西町介護保険事業勘定特別会計補正予算の 専決処分について	4月28日	原案承認
承認第 5号	令和5年度川西町一般会計補正予算の専決処分について	4月28日	原案承認
議案第 28号	川西学童保育所増築工事請負変更契約の締結について	4月28日	原案可決